



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月9日

上場会社名 株式会社ハードオフコーポレーション 上場取引所 東  
 コード番号 2674 URL <https://www.hardoff.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役社長室長兼 経営管理本部長 (氏名) 長橋 健 TEL 0254-24-4344  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	30,105	11.3	2,803	21.3	2,990	19.1	2,093	26.6
2023年3月期	27,040	10.3	2,312	51.0	2,510	50.5	1,653	58.7

(注) 包括利益 2024年3月期 2,484百万円 (16.6%) 2023年3月期 2,130百万円 (78.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	150.62	—	13.0	13.7	9.3
2023年3月期	119.13	—	11.4	12.7	8.6

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	23,099	16,999	73.2	1,216.42
2023年3月期	20,722	15,349	73.7	1,099.30

(参考) 自己資本 2024年3月期 16,904百万円 2023年3月期 15,277百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,869	△1,198	△587	3,024
2023年3月期	1,766	△820	△714	2,909

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00	833	50.4	5.8
2024年3月期	—	0.00	—	76.00	76.00	1,056	50.5	6.6
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	76.00	76.00		49.8	

(注) 2024年3月期における期末配当金については、62円から76円に変更しております。詳細については、本日(2024年5月9日)に公表しました「配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,600	10.0	1,370	26.4	1,462	21.6	900	18.8	64.76
通期	32,750	8.8	3,150	12.3	3,280	9.7	2,120	1.3	152.55

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期	13,954,000株	2023年3月期	13,954,000株
2024年3月期	56,905株	2023年3月期	56,454株
2024年3月期	13,897,399株	2023年3月期	13,882,950株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	19
(重要な後発事象) .....	19

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は緩やかな回復基調が続く一方で、地政学リスクの増大や、為替変動に伴う物価上昇、円安の進行などにより先行き不透明な状況が続いております。当社が属するリユース業界におきましては、SDGsの浸透によるリユース意識の高まりに加え、インフレに伴うリユース品需要の拡大もあり、市場は順調に成長をしております。

当連結会計年度のリユース店舗の出店につきましては、直営店23店舗を新規出店、1店舗を閉店し、FC加盟店19店舗を新規出店、3店舗を閉店いたしました。以上の結果、リユース店舗数は直営店430店舗、FC加盟店539店舗となり、合計969店舗となりました。

当連結会計年度末時点における各業態別の店舗数は次表のとおりであります。

(単位：店)

店舗数	ハードオフ	オフハウス	モードオフ	ガレージ オフ	ホビーオフ	リカーオフ	ブックオフ	海外	リユース 合計	ブックオン
直営店	152 (+12)	127 (+1)	15 (±0)	10 (±0)	64 (+8)	4 (±0)	50 (±0)	8 (+1)	430 (+22)	1 (±0)
FC加盟店	241 (+4)	197 (+2)	2 (±0)	5 (±0)	85 (+9)	1 (±0)	—	8 (+1)	539 (+16)	—
合計	393 (+16)	324 (+3)	17 (±0)	15 (±0)	149 (+17)	5 (±0)	50 (±0)	16 (+2)	969 (+38)	1 (±0)

(注) 1. ( ) 内は期中増減数を表しております。

2. 子会社の株式会社ハードオフファミリーおよび株式会社エコプラスが運営する店舗は直営店に含めております。

3. 子会社の台湾海徳沃福股份有限公司およびECO TOWN USA INC. が運営する店舗は、海外直営店に含めております。

当連結会計年度の経営成績は、国内既存店売上が6.1%増と堅調に推移し、31カ月連続の前年超えとなりました。期中に直営店を23店舗新規出店、1店舗閉店した結果、全社売上高は30,105百万円（前期比11.3%増）となり、28期連続増収、過去最高を更新しました。

利益面におきましては期中オープンの新店23店舗の開業費用、既存店4店舗分の移転費用、既存店26店舗分のリニューアル費用発生等により、販管費が9.7%増となった結果、営業利益は2,803百万円（前期比21.3%増）、経常利益は2,990百万円（前期比19.1%増）となりました。賃上げ促進税制による法人税特別控除等の影響もあり、親会社株主に帰属する当期純利益は2,093百万円（前期比26.6%増）となり、各利益は何れも2期連続で過去最高を更新しました。

## ①リユース事業

当事業におきましては、売上高は28,495百万円（前期比10.8%増）となりました。

## ②FC事業

当事業におきましては、商品・加盟料・ロイヤリティ収入等の売上高は1,581百万円（前期比22.0%増）となりました。

## （2）当期の財政状態の概況

### （資産）

流動資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,465百万円の増加の12,486百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加114百万円、商品の増加1,059百万円によるものであります。

固定資産合計は、前連結会計年度末に比べて911百万円の増加の10,612百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産の増加434百万円、無形固定資産の増加27百万円および、投資その他の資産の増加448百万円によるものであります。

以上の結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて2,376百万円の増加の23,099百万円となりました。

### （負債）

流動負債合計は、前連結会計年度末に比べて748百万円の増加の4,937百万円となりました。この主な要因は、短期借入金の増加370百万円、未払費用の増加268百万円および未払金の増加88百万円によるものであります。

固定負債合計は、前連結会計年度末に比べて22百万円の減少の1,162百万円となりました。この主な要因は、資産除去債務の増加55百万円およびリース債務の減少82百万円によるものであります。

以上の結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて726百万円の増加の6,099百万円となりました。

### （純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,650百万円の増加の16,999百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加1,259百万円およびその他有価証券評価差額金の増加326百万円によるものであります。

## （3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度に比べ114百万円増加し、3,024百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは1,869百万円の収入（前期は1,766百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益2,909百万円によるものであります。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは1,198百万円の支出（前期は820百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出883百万円、無形固定資産の取得による支出248百万円によるものであります。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは587百万円の支出（前期は714百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払833百万円、短期借入金の増加370百万円およびリース債務の返済による支出124百万円によるものであります。

## （4）今後の見通し

当社は、以下の長期ビジョンを掲げております。

「理念経営に磨きをかけ、誰にも真似できない唯一無二の存在になる。強いリアル店舗を中心とした“Re”NK CHANNEL（リンクチャネル\*）を作り上げ、日本国内でも、海外でも、圧倒的なリユースのリーディングカンパニーとして循環型社会の構築に貢献する。」

\* “Re” NK CHANNEL（リンクチャネル） リアル店舗とインターネットの様々なチャネルを融合させるハードオフ版のオムニチャネル戦略

また、2030年に向けた中期計画として「リアル店舗戦略」「出店戦略」「ネット戦略」「海外戦略」の4つの戦略によって事業拡大を図ります。

2025年3月期の出店につきましては、直営店は29店舗、F C加盟店は16店舗、計45店舗の純増を予定しており、通期業績の見通しは、売上高32,750百万円（前期比8.8%増）、営業利益3,150百万円（前期比12.3%増）、経常利益3,280百万円（前期比9.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,120百万円（前期比1.3%増）を見込んでおります。

（5）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

① 利益配分に関する基本方針

当社は、「株主の皆様への利益還元」を重要な経営方針のひとつとして位置づけております。1株当たりの利益や自己資本利益率（ROE）、キャッシュ・フローを向上させ、企業価値を高めるための積極的な事業展開を推進することにより経営基盤や財務体質の強化をはかり、連結配当性向50%程度を目安に、業績に裏付けされた安定的な配当を実施していく方針であります。

② 当期の剰余金の配当

2024年3月期の期末配当金につきましては、当期の業績や内部留保等を総合的に勘案し、1株につき76円とさせていただきます。

③ 次期の剰余金の配当

次期の剰余金の配当につきましては、1株当たりの年間配当金を76円とさせていただく予定です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,909,983	3,024,396
売掛金	984,567	1,244,938
商品	6,650,020	7,709,038
仕掛品	478	1,801
その他	479,187	510,053
貸倒引当金	△3,153	△3,800
流動資産合計	11,021,084	12,486,429
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,274,008	7,749,654
減価償却累計額	△5,070,118	△5,301,500
建物及び構築物 (純額)	2,203,890	2,448,154
土地	972,119	972,119
リース資産	1,834,393	1,844,154
減価償却累計額	△1,509,804	△1,585,363
リース資産 (純額)	324,589	258,791
建設仮勘定	11,665	18,078
その他	1,001,522	1,382,012
減価償却累計額	△794,336	△924,891
その他 (純額)	207,185	457,121
有形固定資産合計	3,719,449	4,154,265
無形固定資産		
ソフトウェア	552,421	590,963
その他	34,113	23,241
無形固定資産合計	586,535	614,205
投資その他の資産		
投資有価証券	2,996,680	3,465,169
繰延税金資産	261,345	207,027
敷金	1,486,664	1,540,341
その他	659,200	638,874
貸倒引当金	△8,275	△7,075
投資その他の資産合計	5,395,616	5,844,337
固定資産合計	9,701,601	10,612,808
資産合計	20,722,685	23,099,237

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	63,897	41,771
短期借入金	1,750,000	2,120,000
リース債務	117,762	103,494
未払法人税等	568,475	585,355
未払金	361,047	449,443
未払費用	963,158	1,231,194
賞与引当金	36,000	—
契約負債	27,502	23,123
その他	300,760	382,631
流動負債合計	4,188,604	4,937,012
固定負債		
リース債務	285,979	203,703
資産除去債務	594,052	649,588
長期未払金	216,596	216,276
その他	87,966	92,825
固定負債合計	1,184,594	1,162,394
負債合計	5,373,198	6,099,407
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,676,275	1,676,275
資本剰余金	1,910,632	1,910,632
利益剰余金	10,615,106	11,874,435
自己株式	△28,723	△29,348
株主資本合計	14,173,290	15,431,994
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,109,803	1,436,316
為替換算調整勘定	△5,515	36,339
その他の包括利益累計額合計	1,104,287	1,472,656
非支配株主持分	71,908	95,178
純資産合計	15,349,487	16,999,829
負債純資産合計	20,722,685	23,099,237



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	27,040,828	30,105,147
売上原価	8,448,905	9,446,598
売上総利益	18,591,922	20,658,548
販売費及び一般管理費	16,279,777	17,854,700
営業利益	2,312,144	2,803,848
営業外収益		
受取配当金	49,491	61,481
受取地家賃	36,893	51,594
為替差益	43,054	13,658
リサイクル収入	29,932	31,155
助成金収入	15,728	8,442
その他	36,678	34,206
営業外収益合計	211,779	200,539
営業外費用		
支払利息	8,506	9,833
その他	4,545	3,672
営業外費用合計	13,051	13,505
経常利益	2,510,872	2,990,882
特別利益		
投資有価証券売却益	2,121	15
固定資産売却益	69	110
受取保険金	12,111	—
特別利益合計	14,303	125
特別損失		
固定資産除却損	16	97
減損損失	95,159	78,569
災害による損失	3,681	2,137
投資有価証券評価損	—	1,181
特別損失合計	98,858	81,985
税金等調整前当期純利益	2,426,317	2,909,022
法人税、住民税及び事業税	743,030	886,637
法人税等調整額	16,056	△88,883
法人税等合計	759,087	797,753
当期純利益	1,667,230	2,111,269
非支配株主に帰属する当期純利益	13,368	18,087
親会社株主に帰属する当期純利益	1,653,861	2,093,182

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,667,230	2,111,269
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	458,709	326,512
為替換算調整勘定	4,413	47,038
その他の包括利益合計	463,123	373,551
包括利益	2,130,354	2,484,820
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,115,130	2,461,550
非支配株主に係る包括利益	15,223	23,269

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,676,275	1,895,362	9,516,445	△37,603	13,050,480
当期変動額					
剰余金の配当			△555,200		△555,200
親会社株主に帰属する当期純利益			1,653,861		1,653,861
自己株式の取得				△59	△59
自己株式の処分		15,270		8,938	24,208
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	—	15,270	1,098,661	8,879	1,122,810
当期末残高	1,676,275	1,910,632	10,615,106	△28,723	14,173,290

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	651,093	△8,074	643,018	56,685	13,750,184
当期変動額					
剰余金の配当					△555,200
親会社株主に帰属する当期純利益					1,653,861
自己株式の取得					△59
自己株式の処分					24,208
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	458,709	2,558	461,268	15,223	476,492
当期変動額合計	458,709	2,558	461,268	15,223	1,599,303
当期末残高	1,109,803	△5,515	1,104,287	71,908	15,349,487

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,676,275	1,910,632	10,615,106	△28,723	14,173,290
当期変動額					
剰余金の配当			△833,852		△833,852
親会社株主に帰属する当期純利益			2,093,182		2,093,182
自己株式の取得				△625	△625
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	—	—	1,259,329	△625	1,258,704
当期末残高	1,676,275	1,910,632	11,874,435	△29,348	15,431,994

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,109,803	△5,515	1,104,287	71,908	15,349,487
当期変動額					
剰余金の配当					△833,852
親会社株主に帰属する当期純利益					2,093,182
自己株式の取得					△625
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	326,512	41,855	368,368	23,269	391,638
当期変動額合計	326,512	41,855	368,368	23,269	1,650,342
当期末残高	1,436,316	36,339	1,472,656	95,178	16,999,829

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,426,317	2,909,022
減価償却費	574,128	669,238
減損損失	95,159	78,569
災害による損失	3,681	2,137
受取保険金	△12,111	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,113	△552
受取利息及び受取配当金	△51,938	△64,532
賞与引当金の増減額 (△は減少)	36,000	△36,000
支払利息	8,506	9,833
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	△2,121	1,165
売上債権の増減額 (△は増加)	△147,906	△260,025
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△752,075	△1,037,538
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,833	△23,721
未払消費税等の増減額 (△は減少)	19,790	64,311
未払金の増減額 (△は減少)	△8,312	87,598
未払費用の増減額 (△は減少)	74,642	272,410
その他	△27,281	4,633
小計	2,242,199	2,676,549
利息及び配当金の受取額	49,883	62,663
利息の支払額	△8,506	△9,833
災害損失の支払額	△3,681	△2,137
保険金の受取額	14,982	12,525
法人税等の支払額	△528,817	△869,777
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,766,058	1,869,989
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の売却による収入	67,158	60
有形固定資産の取得による支出	△634,944	△883,317
無形固定資産の取得による支出	△227,707	△248,925
差入保証金の差入による支出	△18,736	△18,995
敷金の差入による支出	△75,581	△60,067
敷金の回収による収入	69,081	6,766
その他	△23	6,336
投資活動によるキャッシュ・フロー	△820,753	△1,198,142

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△10,000	370,000
自己株式の取得による支出	△59	△625
自己株式の売却による収入	24,208	—
リース債務の返済による支出	△172,979	△124,167
配当金の支払額	△555,205	△833,174
財務活動によるキャッシュ・フロー	△714,035	△587,967
現金及び現金同等物に係る換算差額	73,853	30,532
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	305,123	114,412
現金及び現金同等物の期首残高	2,604,860	2,909,983
現金及び現金同等物の期末残高	2,909,983	3,024,396

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社および子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主にリユース品の買い取り・販売を行っており、事業形態から「リユース事業」および「FC事業」として事業活動を展開しているため、この2つを報告セグメントとしております。

「リユース事業」はリユースショップ「ハードオフ」「オフハウス」「モードオフ」「ガレージオフ」「ホビーオフ」「リカーオフ」「ブックオフ（フランチャイジー）」の運営事業であり、「FC事業」はリユースショップ「ハードオフ」「オフハウス」「モードオフ」「ガレージオフ」「ホビーオフ」「リカーオフ」のフランチャイズ・チェーン事業であります。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部取引は市場実勢価格にもとづいております。



3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	リユース事業	F C 事業	合計				
売上高							
外部顧客への 売上高	25,714,213	1,295,730	27,009,944	30,883	27,040,828	—	27,040,828
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	344,936	344,936	181,400	526,337	△526,337	—
計	25,714,213	1,640,667	27,354,881	212,284	27,567,165	△526,337	27,040,828
セグメント 利益	3,923,572	866,817	4,790,390	19,756	4,810,146	△2,498,002	2,312,144
セグメント 資産	13,520,942	346,109	13,867,052	29,335	13,896,387	6,826,298	20,722,685
その他の項目							
減価償却費	494,114	66,140	560,255	286	560,542	13,586	574,128
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	997,930	39,861	1,037,792	—	1,037,792	26,461	1,064,254

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム開発事業を含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△2,498,002千円は、セグメント間取引消去5,377千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,503,380千円であります。

(2) セグメント資産の調整額6,826,298千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

(3) セグメント間の内部売上高又は振替高について、区分して掲記しております。

3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	リユース事業	F C 事業	合計				
売上高							
外部顧客への 売上高	28,495,700	1,581,100	30,076,801	28,346	30,105,147	—	30,105,147
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	390,970	390,970	267,018	657,988	△657,988	—
計	28,495,700	1,972,071	30,467,771	295,364	30,763,135	△657,988	30,105,147
セグメント 利益	4,537,877	1,031,447	5,569,324	30,384	5,599,708	△2,795,860	2,803,848
セグメント 資産	15,310,491	410,418	15,720,910	34,110	15,755,020	7,344,217	23,099,237
その他の項目							
減価償却費	609,593	47,157	656,750	213	656,964	12,274	669,238
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	1,150,400	67,887	1,218,287	—	1,218,287	790	1,219,078

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム開発事業を含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△2,795,860千円は、セグメント間取引消去△22,753千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,773,106千円であります。

(2) セグメント資産の調整額7,344,217千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

(3) セグメント間の内部売上高又は振替高について、区分して掲記しております。

3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品およびサービスごとの情報

当社グループは、リユース品の買い取りおよび販売を行っており、単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品およびサービスごとの情報

当社グループは、リユース品の買い取りおよび販売を行っており、単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	リユース事業	F C事業	合計	全社・消去	連結財務諸表計上額
減損損失	95,159	—	95,159	—	95,159

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	リユース事業	F C事業	合計	全社・消去	連結財務諸表計上額
減損損失	78,569	—	78,569	—	78,569

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,099.30円	1,216.42円
1株当たり当期純利益	119.13円	150.62円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額	15,349,487千円	16,999,829千円
純資産の部の合計額から控除する金額	71,908千円	95,178千円
(うち非支配株主持分)	(71,908千円)	(95,178千円)
普通株式に係る期末の純資産額	15,277,578千円	16,904,650千円
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	13,897千株	13,897千株

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	1,653,861千円	2,093,182千円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	1,653,861千円	2,093,182千円
期中平均株式数	13,882千株	13,897千株

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。